

「出会いは人を変え、人生を変える」

校長だより

平成31年3月22日（金）

第29号

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長) 那覇西高等学校長 長濱 雅仁
「いつも太陽の光に顔を向けていれば、影を見ることはありません」 — ヘレンケラー —

” Once we share goals, we are all brothers and sisters ! ”

率先垂範：子どもは親や教師の「言う通り」にはならないが「する通り」になる。

師弟同行：価値観は言葉以上に、実行している人の姿によって伝えられる。 **以上渡辺和子氏**

◇学校行事、大会結果、イベント等

- ・那覇西男子ハンドボール部が3月17日（日）KBC杯で優勝しました。打倒興南だそうです！
- 校内外の**小さな変化・成果**に皆さん、気がつきませんか？
- ・学校を卒業し、本校に合格した中学生の皆さんが早くも、部活の練習に顔を見せはじめています。まだ、中学校で使用した初々しいトレパン姿で、どの生徒の表情も期待と希望に溢れています。

私が第15代校長として取り組んできたこと（第2の母校の活性化）

はじめに

来る3月29日で37年間の教職生活を終える。多くの人との出会いがありました。「出会いは人を変え、人生を変える」といいますが、先輩方の多くの言葉が日々湧き出てくる煩惱を消してくれませぬ。浅学菲才であることは百も承知ですが、これまで実践してきた一部を述べてみたい。

私の学校経営

1. 校長講話・校長だより（リーダーシップ）

「高い志」・・・ホップステップ・・・。七転び八起・・・。挑戦することの大切さを忘れずに！
夢ない、欲ない、やる気ない（低欲社会）・・・。「Boys be Ambitious」社会に！

2. 師弟同行・率先垂範

「ヘッドワーク・ハートワーク・フットワーク」「師弟同行・率先垂範」の実践
「教師と保護者、教師と生徒の魂の触れ合いを取り戻すことが教育者の使命」
（初代知事屋良朝苗元知念高校校長）

「知行合一」：知識は行動に、行動の元は信念。インプット（知識・知恵）をアウトプットに！
「信念を曲げるくらいなら教育者をやめる」（元小禄中同僚：吹奏楽顧問屋比久勲先生）

3. 文武両道の推進

「武」により「心と体」を磨き、鍛えられた「精神力と体力」で「知」を磨く
・コスモスの話、赤ちゃん像の話、夢と徳の欠片・未来橋・リンゴの話
「Be There」（常に指導者は選手のそばに立つ：指導の原点）

4. 校則の順守（勤怠状況の改善）

「自らを鍛えるとは、規律ある規則正しい生活を送ること」
日々のコンディションを整えることで意欲的になりキャリア教育の充実に繋がる。
毅然とした粘り強い指導は、社会的自立を育む（耐性づくり）

5. 開かれた学校づくり

「中学校訪問の充実」3つの方針を強調！（時間、挨拶、聞く態度）
「農作物は農民の足音を聞いて育つ」（伊元正一元教育委員長）

6. 波動を起こす教育の推進（「社員が何かを持ちこまなければ、明日のHondaはない」）（元社長）

豊見城高校野球部の甲子園での活躍・・・3年で学校全体が活性化
本校の図書館、自主学習（3年）、ハンドボール部・水球・サッカー→

7. 結びに：思い出に残る言葉（吉田元教育委員「短所より長所を伸ばすことが教育の原点」）

指導者の心に火が灯らなければ、選手の心に火は灯らない。（能代工高バスケ元監督 加藤廣志氏）